

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 令和1年11月25日(18:00～20:00)
------------------	-----------------------------

1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー 7名
-------------------	---------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	9人	2人	0人	13人

前回の改善計画	<p>午後の申し送りの時間を継続して設け、職員同士の情報交換・情報共有を図る。 新規の利用者へは、特に職員同士の情報交換を密にし、ご本人が安心できるような声かけや関わりを行う。 送迎時や家族来所時に、ご家族へ「～どうですか?」といった声かけを加え、ご家族のお気持ちやご自宅での様子などを伺えるように努める。ご家族から得た情報は職員同士で情報交換し共有する。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>申し送りの時間をしっかりとって、職員同士の情報交換・情報共有ができています。 新規の利用者さんへは積極的に関わり声をかけるようにしている。 ご家族へ一声かけるようにはしているが、ご家族とのコミュニケーションはまだ十分とは言えず、ご自宅の様子があまり聞けていない。またご家族から得た情報についての職員間での共有が十分にできていない。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	11	1	0	13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	0	11	2	0	13
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	1	12	0	0	13
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	0	6	7	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>新規の利用者さんへは積極的に関わり声をかけるように努めている。またご家族にも、送迎時や来所時にできるだけ声をかけるように努めている。日々の申し送りの時間をしっかりとっていることで、ご本人の状態やケアの方法等について、申し送りの中で職員同士情報交換し情報共有することができている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>一人一人の職員がご家族と関わる時間は、送迎時や来所時など限られてしまう為、ご家族とのコミュニケーションが十分でなく、ご家族のお気持ちやニーズの把握が十分にできていない。また一人一人の職員がご家族から得た情報を共有する方法が明確でなく、職員同士での情報共有が十分にできていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>申し送りの時間を継続して設け、職員同士の情報交換・情報共有を図る。 送迎時や来所時にご家族から得た情報は記録し、申し送りでも情報を発信するようにする。 ケース検討の会議を日中の時間内で行えるようにする。 利用者さんやご家族が来所された際には、こちらから出向き出迎えるようにする。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年 11月 25日 (18:00~20:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	2人	10人	1人	13人

前回の改善計画
ご本人を中心としたご本人目線での支援・ケアを意識して、日々利用者さんとの関わり・コミュニケーションをとるようにする。ケース検討では、ご本人を中心としたご本人目線での課題について話し合い、目標を話し合う。

前回の改善計画に対する取組み結果
ご本人を中心とした支援・ケアを意識して利用者さんと関わることはできたが、「～したい」や目標に関することはあまり聴けていない。目標について話し合う機会があまりなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	1	11	1	13
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	2	11	0	13
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	2	11	0	13
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	4	7	0	13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
ご本人目線でのケアを意識して利用者さんと関わることはできている。ご本人の様子や言動で気になることは職員同士で情報交換し、どのようなケアや関わり方がよいか話し合うことができている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
ご本人の「～したい」や目標についてはあまり聴くことができていない。また自分で意思を伝えることが難しい利用者さんの「～したい」は特に聴けていない。利用者さんの目標について職員同士で話し合う機会が少ない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
申し送りの時間の中で、本人の「～したい」や目標に関わる事柄もあげていくようにする。ご本人のことや、ご本人・ご家族の思いをもっと知り理解できるようなアセスメントシートを作成し、ケース検討で活用する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年11月25日(18:00～20:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	1人	9人	2人	13人

前回の改善計画
ご家族のお気持ちを直接伺える機会として、家族会を年数回実施する。 ご本人の以前の暮らしを知るための方法として、またご家族の思いを伺う方法として、手紙のやり取りやアンケートの実施を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果
(自己評価を実施した時点で) 家族会が開催できていない。(→11/28、12/1に実施。) ご家族とのコミュニケーションの方法として、手紙のやり取りやアンケートの実施はできていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	1	10	2	13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	0	12	1	0	13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	3	9	0	13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	1	12	0	0	13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	12	0	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	利用者さんの体調や気持ちの変化は、日々の申し送りの中で情報交換・情報共有し、都度ケア方法の検討や変更ができています。今年度の研究発表の取り組みを通じ、「以前の暮らし方」について意識してご本人・ご家族からお話を伺い、知ることができた利用者さんもあった。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	以前の暮らしやご自宅での様子について、利用者さんやご家族からあまり伺うことができていない。事業所でのケアが中心になってしまい、以前の暮らしや自宅での様子を意識して聴くことができていなかった。また一人一人の職員が伺った情報を職員同士で十分に共有できていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	行事やほっとCaféへのお声かけ、家族会の継続的な開催などで、ご家族に参加していただけるような機会を増やし、ご家族ともっとコミュニケーションを図っていけるようにする。 作成するアセスメントシートの中に「以前の暮らし」「ご自宅での様子」の項目を設け、ご本人・ご家族から意識してお話を伺うようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年11月25日(18:00～20:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	2人	9人	2人	13人

前回の改善計画
各職員が地域を意識し、今後も地域の行事や活動に積極的に出向くようにする。 地域交流の場としてのほっとCaféの内容について、職員間で話し合う。ほっとCaféを施設外で実施することも検討する。
前回の改善計画に対する取組み結果
コミュニティ祭りや清掃活動など、機会は少ないが地域の活動に参加することはできた。 ほっとCaféの内容についての話し合いや施設外実施については行うことができなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	1	11	1	13
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	3	10	0	13
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	1	12	0	13
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	0	9	4	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	施設の行事に来てくださる地域の方や、ほっとCaféの開催日に合わせて慰問で来てくださる方が増えた。利用者さんと一緒に外出した先で出会った方や、利用者さん宅への訪問の際に出会った近所の方には挨拶するように心掛けている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	事業所と地域との交流・つながりができていない。利用者さんのご自宅での様子やこれまでの生活が十分に把握できておらず、利用者さんと地域とのつながりがみえていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	利用者さんと一緒に出掛ける外出活動を積極的に行っていく。 外出活動の際職員が着用できる「プレーグあしたか」の名前の入ったTシャツやパーカーを作成する。 ご本人と地域とのつながりがみえるようエコマップを作成してみる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年11月25日(18:00~20:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	3人	10人	0人	13人

前回の改善計画
積極的に地域に出向き、地域に関わる機会を多く持って、地域や地域の資源について知る。
多機能会議でのケース検討において、日々の課題についての検討だけでなく、ケアプランの確認や目標についての検討、またその方を理解する為の情報共有や支援の振り返りを行う。
日々の職員間の情報共有・情報交換は継続してしっかり行う。

前回の改善計画に対する取組み結果
コミュニティ祭りや清掃活動などで地域に出向く機会があったが、機会が少なく、また参加する職員も限られてしまった。
利用者の目標についての話し合いが十分にできなかった。
日々の職員間の情報交換・情報共有はしっかり行えた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	1	11	1	13
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	0	12	1	0	13
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	0	13	0	0	13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	0	13	0	0	13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
ご本人の体調や状態・気持ちの変化には気づくことができ、日々職員同士で情報交換し、申し送りの中で情報共有ができています。変化に合わせたケア・支援の方法も検討し、急な「通い」「訪問」「宿泊」の対応など柔軟な支援も行えている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
利用者さんのニーズが十分に把握できていない。また職員の人数や体制により、多機能の機能を活かした柔軟な支援が十分に行えているとは言えないところもある。
地域の資源について知識不足の為、地域の資源を使った支援が十分にできていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
利用者さんと地域とのつながりがみえるよう、また地域資源の勉強の為に、エコマップを作成してみる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年11月28日(18:00～20:00)

6. 連携・協働

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	2人	10人	1人	13人

前回の改善計画
地域や他機関・他事業所との関わりについて職員間で情報共有できるよう、多機能会議において情報を共有する時間をつくるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果
「地域との交流に関すること」を多機能会議の議題の一つにあげ、地域行事へ参加した職員からの報告等を行ったが、地域に出向く機会自体が少なく、地域をより知ることまでには至らなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	0	2	4	7	13
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	0	5	8	13
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0	1	6	6	13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	2	8	3	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
施設の行事やほっとCaféに地域の方やボランティア・慰問の方が来てくださっている。体験学習での小中学生の来訪や幼稚園の慰問もあり、利用者さんとの交流が図れた。他のサービス機関とは、計画作成担当者を中心に連携を図っている。通いの活動の一環としての外出活動は積極的に行えている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
事業所を訪れてくれる方が少ない。地域の方に来ていただけるようなイベントが少ないが、業務で手一杯で実施が難しい。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
利用者さんと一緒に出掛ける外出活動を積極的に行っていく。 ほっとCaféの開催日時に合わせてのミニイベントの実施を考えていく。 地域の方が来訪しやすいような事業所の雰囲気づくりに努め、来訪して下さった方がまた来てくださるように、おもてなしの気持ちと明るい挨拶を心掛ける。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年11月28日（18:00～20:00）

7. 運営

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	1人	11人	0人	13人

前回の改善計画

ご家族からの意見を直接伺える機会として、家族会を年数回開催する。
地域の行事やイベントに積極的に参加し、地域と関わる機会を多く持つ。
「ほっと通信」を発行し、事業所や事業所の取り組みを発信する。

前回の改善計画に対する取組み結果

（自己評価を実施した時点で）家族会が開催できていない。（→11/28、12/1に実施。）
コミュニティ祭りや清掃活動などで地域の活動に参加することはできたが、機会は少なかった。
「ほっと通信」を定期的に発行し、活動についてご家族にお知らせすることができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているですか？	0	4	9	0	13
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	0	11	2	0	13
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	0	2	9	2	13
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか？	0	0	8	5	13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
「ほっと通信」を定期的に発行し、活動についてご家族にお知らせすることができた。ご家族からの意見や要望は、申し送りなどで職員間で情報交換し共有できている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
ご家族からの意見や要望が十分に聞けていない、また伺う機会が少ない。地域との交流・つながりが希薄な為、地域からの意見や要望を伺う機会がほとんどない。事業所の「運営」に関する話し合いが事業所内であまりできていなかった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

家族会の開催、アンケートの実施でご家族からの意見・要望を伺う。
外出活動や地域行事への参加を積極的に行う。外出先で出会った方から伺ったことは、事業所内の話し合いであげていくようにする。
施設の行事やほっとCaféに来てくださった方や、ボランティア・慰問の方に意見を伺うようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年11月28日（18:00～20:00）

8. 質を向上するための取組み

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	1人	3人	9人	0人	13人

前回の改善計画	申し送りの時にヒヤリハットを議題にあげて発言を促し、職員間での情報共有を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	申し送りの際ヒヤリハットを必ず議題にあげることができなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	1	9	0	3	13
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	3	4	5	13
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	1	12	13
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	2	10	1	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ヒヤリハットは職員同士で情報交換・共有がされている。アクシデントや記録としてあがってきたヒヤリハットは申し送りや多機能会議において情報共有し、予防的な対応についての話し合いもできている。職場内の勉強会・研修に参加できている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ヒヤリハットの報告が口頭で終わってしまうことが多く、記録としてあがってくるヒヤリハットの件数が少ない。職員の数・体制や勤務時間の制約などから、外部研修へ参加しにくい職員もある。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ヒヤリハットを意識してあげるようにする。申し送りの時間の中で「ヒヤリハット」を議題にあげ、記録に残し、リスクマネジメントに対する意識を高めるようにする。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和1年11月28日(18:00～20:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	12人	1人	0人	13人

前回の改善計画	職員同士での情報交換を密にして、本人のサインを見逃さず、ご本人のペースを意識した排泄の声かけ・介助を行うようにする
前回の改善計画に対する取組み結果	職員同士で情報共有しながら、ご本人のペースに合わせた声かけ・介助を行うようにしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	10	3	0	0	13
②	虐待は行われていない	12	1	0	0	13
③	プライバシーが守られている	2	11	0	0	13
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	2	5	6	13
⑤	適正な個人情報の管理ができている	1	12	0	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
身体拘束、虐待は行っていない。プライバシーを意識して介助や声かけを行うようにしている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
他の利用者さんの対応中などでどうしてもすぐに対応ができない時、「待ってください」という言い方をしてしまうことがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ご本人の状態やペースに合わせた声かけを行うようにする。 どうしてもすぐの対応ができない時は、「待っていただけますか」の言葉に加え、その理由も利用者さんにきちんと伝えるようにする。	

2019年度 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 春風会	代表者	石川 三義	法人・事業所の特徴	「ほっとできる空間～第2の家づくり」を介護理念とし、ご利用者様・ご家族様にとって安心のできる居心地のよい居場所づくり・事業所づくりをめざしています。利用者様が協力して作成した貼り絵や飾りを事業所内に掲示し、地域のコミュニティ祭りにも展示して利用者様と見に行きました。日々行う体操・レクリエーションなどの活動、納涼祭・餅つきなどの季節の行事、ドライブや外出活動なども行っています。併設する託児所の子どもたちとの交流や敷地内遊歩道での散歩は事業所の特色の一つです。施設の行事に協力してくださる地域のボランティアさんや慰問で訪れてくださるボランティアさんも年々増えています。地域の行事への参加、施設行事の地域の方へのご案内、また地域に開放した「ほっと Café」の取り組みなどを通じて多くの方に事業所を知っていただき、地域との交流を図っていかれたらと思っています。
事業所名	小規模多機能型居宅介護支援事業所 プレーゲあしたか	管理者	高橋 順子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	1人	人	3人	1人	人	2人	人	7人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	利用者様の状態変化やご家族から得た情報について、職員間でしっかり情報交換を行う。利用者の目標について共有する。 家族会の開催、アンケートの実施、手紙のやり取り等で、ご家族とのコミュニケーションを深める。	職員間での情報交換・情報共有はしっかり行うことができた。目標の共有は十分にできなかった。 ご家族とのコミュニケーションは各職員が意識して行うことができたが、まだ十分とはいえない。	目標を高く掲げることは大切だが、目標が高すぎるのでは。目標を達成可能な具体的なものにしてはどうか。	ご本人のことや、ご本人・ご家族の思いをもっと知り理解できるようなアセスメントシートを作成しケース検討で活用する。 ご本人と地域とのつながりがみえるようエコマップを作成してみる。 外出活動や地域行事への参加を積極的に行っていく。
B. 事業所のしつらえ・環境	ほっと Café 開催時、施設の敷地入口と玄関の外に、案内の掲示や幟を出すようにする。	施設の敷地入口と玄関外への案内や幟の掲示はできなかった。	事業所への入りにくさはないが、職員の手を煩わせてはと躊躇してしまうことはある。 正面玄関から入ると事務所に誰もいないことがあるので、初めて来た方は戸惑うのではないかと思う。 事務所に職員不在時の案内をもっとわかりやすいようにしてはどうか。	利用者さんやご家族、地域の方が来所された時には、こちらから出向き迎える。 多機能入口の自動ドアを手動にしている時のお知らせカードを作成する。 施設事務所に職員不在時の案内を見やすくわかりやすくする。

<p>C. 事業所と地域のかかわり</p>	<p>ほっと Café の開催を継続する。地域の行事や活動に参加、協力する。訪問や送迎の際、近所の方にはしっかり挨拶する。</p>	<p>ほっと Café を継続して開催できている。ボランティアや慰問の方もほっと Café に来てくださった。機会は少ないが地域の行事・イベントに参加することができた。訪問や送迎の際、近所の方にはしっかり挨拶することを心掛けている。</p>	<p>「プレーグあしたか」の名前も、「小規模多機能」についても地域にまだ浸透していないと思う。「プレーグあしたか」を知ってもらうとともに、小規模多機能やその良さを知ってもらうことが必要なのではないか。小規模多機能の良さを伝えられるようにしては。</p>	<p>外出活動や地域行事への参加を積極的に行う。送迎や訪問先で会うご近所の方や、外出先で出会う方への挨拶をきちんと行う。外出活動の際職員が着用できる「プレーグあしたか」の名前が入ったパーカーを作成する。研修を通じ職員が小規模多機能についての理解を深める。</p>
<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<p>愛鷹地区のコミュニティ祭りに利用者の作品を展示する。事業所の行事やイベント等について家族への案内を行う。</p>	<p>愛鷹地区のコミュニティ祭りに利用者の作品を展示し、利用者と一緒に見に行くこともできた。ほっと通信等を通じて施設の行事やイベントの紹介・報告を家族へ行うことができた。</p>	<p>利用者のご家族や事業所に慰問に来てくださっている方々など、今関わりのある方々との関係・つながりを大切にしたい。日頃からの信頼関係や、困り事の相談があった時にしっかり対応できることが必要。ロコミがとても大切だし重要だと思う。</p>	<p>利用者さんやご家族、ボランティアや慰問に来てくださっている方とのつながりを大切にする。施設の行事やイベントをご家族や地域に発信する。愛鷹地区の行事やイベントに出向く。</p>
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<p>運営推進会議に計画作成担当者だけでなく、介護職員も参加するようにする。</p>	<p>運営推進会議に毎回介護職員が参加することはできなかった。</p>	<p>コミュニティ祭りへの参加など、地域の活動への参加を継続してはどうか。運営推進会議で出た課題や要望を、今後も取り組みにつなげてほしい。</p>	<p>運営推進会議に介護職員も参加する。</p>
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<p>あしたかホームで実施される地域との合同防災訓練に多機能職員も参加する。事業所の防災対策や防災訓練の内容等について、ご家族へ報告する。</p>	<p>あしたかホームでの地域と合同の防災訓練に多機能職員は参加できなかったが、プレーグあしたか全体の職員は参加ができた。事業所の防災対策や防災訓練等についてのご家族への報告は行えなかった。</p>	<p>地域との防災訓練に多機能職員は未参加だが、プレーグあしたか全体の職員は参加している。防災訓練・防災対策がしっかりとされていると利用者家族としては安心。防災に関しても日頃からの地域との関係が大切だと思う。</p>	<p>あしたかホームで実施される地域の防災訓練に多機能職員も参加する。事業所の防災対策や防災訓練の内容等についてご家族へ報告する。</p>